



1月  
19日

守山南中学校で平和学習



**守山空襲と遺族の苦しさ 体験者の語りで**  
守山南中学校では、守山市遺族会の山川芳志郎さんを招いて、3年生359人を対象に平和学習が行われました。  
山川さんは、昭和20年7月30日に発生した守山空襲について、体験者の聞き取りなどを元にしたパンフレットと講話で紹介。また、大黒柱を喪った遺族の苦しい体験を話し「戦争は絶対起こってはならないことですね」と訴えていました。

1月  
17日

吉身小の夢プロジェクト



**夢をかなえた元ジョリーガーとサッカー楽しむ**  
吉身小学校で6年生177人を対象に市内在住の元ジョリーガー・村田和哉さんによる「夢プロジェクト」が開催されました。  
村田さんはジョリーガーを夢見て努力し、かなえたことなど、自身の体験を踏まえて夢を持つことの大切さなどを訴えました。  
講話の後は、児童と一緒にクラス対抗のストリートサッカーを楽しみふれあいの輪を深めました。

1月  
24~26日

委員会まつり



**給食時間に13委員会が動画で紹介**  
吉身小学校ではこの時期に、よしみっこ委員会やマナー委員会など13委員会が「ごろの活動をアピールする委員会まつり」が行われています。  
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、給食時間に動画配信で活動をアピールしました。委員たちは緊張した面持ちで、クイズや紙芝居などで工夫を凝らした動画の撮影をしていました。

1月  
22日

エルセンター歴史講座



**邪馬台国時代の守山の様子を遺跡からひも解く**  
文化財保護課の職員が、約30人の参加者に講話。伊勢遺跡の建物跡や下長遺跡で発掘された儀仗などから、伊勢遺跡を盟主として下長遺跡や下鈎遺跡が独自の役割を持った一つの国として機能していたことや、大王級の間人がいた可能性があることなどを説明しました。また、近江系土器の流れから近江が東西日本を結ぶ役割を果たしていたことも解説しました。

**守山市の人口**  
令和4年1月31日現在 (前月比)

人口	85,001	(+ 21)
男	41,875	(+ 18)
女	43,126	(+ 3)
世帯数	33,825	(+ 12)

合つて喜ぶ姿が会場にあふれた。それを見たスタッフの私たちも自然と笑顔に▼弾けるような笑顔でお礼を言われ、感謝される喜びを実感した。「誰かの喜びにつながるまち」を改めてこのまちの魅力と感じ、キョッと強く指を握りしめた。  
(T)

**双眼鏡**  
コロナ禍により私たちの日常生活が一変して約2年。小さなストレスの積み重ねで憂うつな日々がな、それでもきつと何かいいことがあると信じたい▼先日、自転車に乗り始めた子どもたちを対象に「補助輪はずしませんか?」のイベントが開催された。初めて補助輪を外した子どもたち、寒さをものともせず、転んでも諦めず、講師の話真剣に聞く姿は美にたくましい▼大人たちの声援を力に変えて、どんどん自転車をこぎ出すと、親子で手を取り合つて喜ぶ姿が会場にあふれた。それを見たスタッフの私たちも自然と笑顔に▼弾けるような笑顔でお礼を言われ、感謝される喜びを実感した。「誰かの喜びにつながるまち」を改めてこのまちの魅力と感じ、キョッと強く指を握りしめた。